

## 【痛みの治療について】

がんの痛みの治療には、「お薬の治療」「放射線の治療」「神経ブロック」があります。

### お薬の治療

患者さんの痛みにあわせて、さまざまな痛み止めのお薬を組み合わせで痛みを和らげる方法です。

### 放射線の治療

痛みの原因となっている部位に放射線をあてて、痛みを和らげる方法です。

当院では、がんの治療を行う担当医、緩和ケア内科医、放射線医が連携し治療を行います。

#### 【緩和的放射線治療の実績】

| 年度 | 2019 年 | 2020 年 | 2021 年 |
|----|--------|--------|--------|
| 研修 | 126    | 147 件  | 105 件  |

### 神経ブロック

痛みを伝えている神経に局所麻酔薬やアルコールを注入して、痛みが伝わりにくくする治療法です。当院では院内の麻酔科医や院外施設（愛知医科大学病院疼痛外科）と連携し、膵臓がん、肺がん、胃がん、直腸がん、子宮がんなどの痛みに神経ブロックを提供しています。

#### 【神経ブロックの実績】

年度別件数※院外施設との連携を含む

| 年度 | 2019 | 2020 | 2021 |
|----|------|------|------|
| 件数 | 1    | 4    | 7    |